

平成25年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年11月6日

上場取引所 大

上場会社名 オーデリック株式会社

コード番号 6889 URL <http://www.odelic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長 (氏名) 河井 隆

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日

TEL 03-3332-1111

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	13,522	20.5	914	278.6	964	257.3	556	152.4
24年3月期第2四半期	11,224	3.2	241	323.7	269	348.7	220	

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 494百万円 (134.9%) 24年3月期第2四半期 210百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	92.35	
24年3月期第2四半期	36.59	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	24,735	16,966	68.6
24年3月期	24,016	16,562	68.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 16,961百万円 24年3月期 16,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期		10.00		15.00	25.00
25年3月期		15.00			
25年3月期(予想)				20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	28,800	14.6	2,100	83.8	2,150	81.3	1,320	11.7	219.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 有 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	7,611,000 株	24年3月期	7,611,000 株
25年3月期2Q	1,586,957 株	24年3月期	1,586,785 株
25年3月期2Q	6,024,101 株	24年3月期2Q	6,024,247 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業的前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要、設備投資の持ち直しを背景に緩やかな回復を続けているものの、欧州諸国の財政危機に加え、世界経済の減速感も見られました。

当企業グループの業績に大きな影響を与える住宅投資につきましては、住宅エコポイント制度や金利優遇措置などに支えられ、新設住宅着工戸数は堅調に推移いたしました。

このような状況の中、当企業グループにおいては、注目を集めるLED照明器具の品揃えを強化し、積極的な営業活動を展開してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は13,522百万円(前年同期比20.5%増)、営業利益914百万円(前年同期比278.6%増)、経常利益964百万円(前年同期比257.3%増)、四半期純利益556百万円(前年同期比152.4%増)となりました。

当企業グループは照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しておりますが、機種別の業績につきましては次のとおりであります。

① LED照明器具

LED照明器具につきましては、本年5月に発行いたしました住宅・店舗・施設用照明器具カタログにおいて1,500点を超える新製品を発売し、LED製品のバリエーションを大幅に拡充いたしました。

その後もシーリングライト、ダウンライトなどの新製品を順次発売し、拡販に努めてまいりました結果、売上高は前年同期に比べ174.8%増の5,858百万円となり、総売上に占めるLED照明器具の割合は43.3%にまで高まりました。

② 蛍光灯照明器具

蛍光灯照明器具につきましては、LED化の進展に伴い、シーリングライト、ダウンライトなど各ジャンルにおいてラインナップを縮小させたことにより、LED照明器具へのシフトが進んでまいりました。

この結果、売上高は前年同期に比べ21.1%減の4,876百万円となりました。

③ 白熱灯照明器具

白熱灯照明器具につきましては、政府による白熱電球の製造・販売自粛要請もあり、当企業グループといたしましても取り扱いを限定いたしました結果、売上高は前年同期に比べ16.0%減の1,490百万円となりました。

④ 高圧放電灯照明器具・その他

高圧放電灯照明器具・その他につきましても、品揃えは縮小傾向にありますが、店舗・施設等の物件受注の増加により、売上高は前年同期に比べ13.8%増の1,296百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて719百万円増加し24,735百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少287百万円、受取手形及び売掛金の減少402百万円に対して、商品及び製品の増加811百万円、仕掛品98百万円の増加、原材料及び貯蔵品の増加341百万円等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べて315百万円増加し7,769百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金と電子記録債務を合わせた仕入債務の増加237百万円や退職給付引当金の増加67百万円等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて403百万円増加し16,966百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加465百万円等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は3,504百万円となり、前連結会計年度末に比べ387百万円減少しました。

各キャッシュ・フローの状況及び要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は192百万円(前年同期は984百万円の減少)となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純利益932百万円、減価償却費の計上316百万円、売上債権の減少402百万円、仕入債務の増加217百万円による資金の増加に対して、たな卸資産の増加1,235百万円、法人税等の支払額429百万円により資金が減少したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は470百万円(前年同期は39百万円の減少)となりました。この主な要因は、定期預金の預入による支出100百万円、本社事務所一部リニューアル等を含む有形固定資産の取得356百万円による資金の支出により資金が減少したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は109百万円(前年同期は78百万円の減少)となりました。この主な要因は、配当金の支払89百万円により資金が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績動向を踏まえ、平成24年5月10日に公表いたしました通期業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、第1四半期連結累計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これに伴う四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,893,215	3,605,847
受取手形及び売掛金	5,432,576	5,030,144
商品及び製品	3,880,886	4,692,224
仕掛品	253,743	352,700
原材料及び貯蔵品	986,010	1,327,359
その他	585,099	674,514
貸倒引当金	△8,181	△1,654
流動資産合計	15,023,350	15,681,137
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,912,049	3,979,621
機械装置及び運搬具(純額)	79,621	69,211
土地	2,097,911	2,097,911
その他(純額)	383,139	446,477
有形固定資産合計	6,472,721	6,593,221
無形固定資産		
投資その他の資産	1,129,484	1,118,198
投資有価証券	780,225	693,718
その他	625,859	663,324
貸倒引当金	△15,322	△14,053
投資その他の資産合計	1,390,762	1,342,988
固定資産合計	8,992,969	9,054,408
資産合計	24,016,319	24,735,546
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,124,544	2,328,184
電子記録債務	—	2,034,277
短期借入金	4,296	4,296
未払法人税等	433,518	403,966
賞与引当金	284,223	304,044
役員賞与引当金	27,500	—
その他	955,020	1,001,920
流動負債合計	5,829,102	6,076,689
固定負債		
長期借入金	24,026	21,878
退職給付引当金	573,337	641,279
役員退職慰労引当金	123,074	127,582
その他	904,385	902,079
固定負債合計	1,624,824	1,692,819
負債合計	7,453,926	7,769,509

オーデリック(株)(6889) 平成25年3月期 第2四半期決算短信

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,105,500	3,105,500
資本剰余金	2,890,655	2,890,655
利益剰余金	11,839,033	12,304,986
自己株式	△1,393,403	△1,393,633
株主資本合計	16,441,785	16,907,508
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116,330	53,843
その他の包括利益累計額合計	116,330	53,843
少数株主持分	4,277	4,685
純資産合計	16,562,393	16,966,036
負債純資産合計	24,016,319	24,735,546



オーデリック(株)(6889) 平成25年3月期 第2四半期決算短信

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	11,224,576	13,522,232
売上原価	6,961,155	8,492,029
売上総利益	4,263,421	5,030,203
販売費及び一般管理費	4,021,873	4,115,710
営業利益	241,547	914,492
営業外収益		
受取利息	1,473	5,412
受取配当金	15,082	16,910
その他	16,712	33,229
営業外収益合計	33,267	55,552
営業外費用		
支払利息	3,190	3,049
その他	1,761	2,859
営業外費用合計	4,951	5,908
経常利益	269,863	964,136
特別利益		
投資有価証券売却益	1,192	1,093
特別利益合計	1,192	1,093
特別損失		
固定資産売却損	—	6,948
固定資産除却損	13,475	25,940
投資有価証券売却損	—	217
投資有価証券評価損	18,433	—
特別損失合計	31,908	33,107
税金等調整前四半期純利益	239,147	932,122
法人税、住民税及び事業税	52,065	395,534
法人税等調整額	△34,407	△20,136
法人税等合計	17,658	375,398
少数株主損益調整前四半期純利益	221,488	556,724
少数株主利益	1,091	407
四半期純利益	220,397	556,316

オーデリック(株)(6889)平成25年3月期 第2四半期決算短信

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	221,488	556,724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,081	△62,487
その他の包括利益合計	△11,081	△62,487
四半期包括利益	210,406	494,237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	209,315	493,829
少数株主に係る四半期包括利益	1,091	407

オーデリック(株)(6889)平成25年3月期 第2四半期決算短信

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	239,147	932,122
減価償却費	296,951	316,432
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△337	△7,796
受取利息及び受取配当金	△16,555	△22,322
支払利息	3,190	3,049
固定資産売却損益(△は益)	—	6,948
固定資産除却損	13,475	25,940
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,192	△875
投資有価証券評価損益(△は益)	18,433	—
売上債権の増減額(△は増加)	322,145	402,431
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,534,275	△1,235,909
仕入債務の増減額(△は減少)	61,880	217,953
退職給付引当金の増減額(△は減少)	24,065	67,942
その他	△384,056	△105,895
小計	△957,129	600,022
利息及び配当金の受取額	16,534	22,299
利息の支払額	△398	△288
法人税等の支払額	△43,590	△429,981
営業活動によるキャッシュ・フロー	△984,583	192,051
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△100,000
有形固定資産の取得による支出	△126,249	△356,956
有形固定資産の売却による収入	—	28
無形固定資産の取得による支出	△7,225	△19,249
投資有価証券の売却による収入	94,000	5,851
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39,475	△470,325
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△2,148	△2,148
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△15,888	△16,820
自己株式の取得による支出	△54	△230
配当金の支払額	△60,138	△89,895
財務活動によるキャッシュ・フロー	△78,229	△109,094
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,102,288	△387,367
現金及び現金同等物の期首残高	5,138,562	3,892,211
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,036,273	3,504,843

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当企業グループは、製商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断いたしまして、同種・同系列の各種照明器具を専ら製造販売しており、本社に営業本部を置くとともに各営業部が全国に配置され、営業本部が包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。